



生徒指導部だより 第14号



発行日：平成30年3月20日（火） 京都府立鴨沂高等学校全日制

平成29年度が修了しました。

生徒指導部の担当していた仕事は、

- ① 基本的な生活習慣の実践や規範意識の確立を目標とした、生活指導
- ② 生徒会や部活動及びホームルーム活動を活発にすることを目標とした、自主活動支援
- ③ 人権を尊重する態度を身に付けることを目標とした、人権教育
- ④ 18歳選挙権に対応する資質を身に付けることを目標とした、主権者教育

の4つでしたが、それぞれ昨年度と比較して次のような成果がありました。

① 生活指導

- 朝の遅刻カード指導により、日常の遅刻者が4分の1に減少
- 朝の挨拶がしっかりとできるように（イヤホン[ヘッドホン]を外して）
- 自転車による交通事故が3分の1に減少、警察への通報もできるようになり、事故処理がスムーズに
- 登下校時の交通マナーが良くなり、外部からの苦情が減少

② 自主活動支援

- 文化祭の各学年コンクール（1年合唱、2年小劇場、3年演劇）が定着して2年、特に演劇コンクールの外部講師（劇団員）の招聘により高いレベルに
- 体育祭を西京極総合運動公園補助競技場（400m全天候型トラック・天然芝生フィールド）で開催して2年、生徒らの運動がしやすいように

③ 人権教育

- いじめ調査を6月と11月に実施し、必要に応じ個々の聞き取りにあたり、大きな問題事象はなかった。
- SNS上（ネットパトロール）でもいじめや人権に関わる誹謗・中傷はなかった。

④ 主権者教育

- 各学年とも18歳選挙権を意識した内容に取り組み、京都府知事選挙の期日前投票所のボランティアに生徒会本部役員を中心に参加予定

編集後記 この1年、頭髪加工、服装・ピアス等の装飾品などの生徒規程違反で指導した生徒は若干名いました。少なくともいじめや暴力で生徒指導部に報告や連絡がこれまでにいったことはありませんが、いじめは報告等以外の水面下で起きていることもあると思います。また、少し残念な出来事がありました。卒業式当日、頭髪加工により指導した3年生が6名いたことです。一昨年度は3名、昨年度は1名と減少してきたのに…、来年度は0名にしていきたいと思えます。次年度、工事が順調に進めば新校舎移転を夏休みに控えています。「チーム鴨沂」を掲げ、生活しやすい、中学校や地域社会に信頼され発信できる学校づくりを生徒、保護者と教職員が一丸となって推進しましょう。（高山）